

会議録（グループホームてらまち運営推進会議）

令和6年度 第2回

作成日 令和6年 7月27日

期 日	令和 6 年 7 月 26 日（金）		時 間	13：30～14：20
場 所	スローライフおしあげ コミュニティホール			
出席者 （5名）	家族	1名		
	地域包括支援 センター	1名		
	糸魚川市職員	1名		
	寺町区	1名		
	民生委員	1名		
	施設スタッフ	2名		
	利用者	てらまち：欠席		
資料	次第・GH てらまち報告資料（活動報告・ヒヤリ事故報告）・コロナ感染経緯			

会議要旨

議題	1. 開会挨拶
	2. 運営推進会議出席者
	3. 利用状況報告
	4. 行事の実施状況報告（コロナ感染経緯）
	5. 苦情・事故の報告
	6. 要望・助言
	7. その他
	8. 閉会挨拶
1. 開会挨拶 ・てらまち管理者　会議メンバーが揃いましたので始めさせていただきます。 令和6年度第二回運営推進会議を開始いたします。 本日施設長は所要の為欠席させていただきます。 2.運営推進会議出席者 ・てらまち管理者　初めに会議参加者の自己紹介をお願い致します。 （参加者については1P目の参加者を参照） 3.利用状況報告 4.行事の実施状況 5.苦情・事故の報告 ※配布資料、写真を元に管理者から施設状況・活動・ヒヤリ、事故の報告を行う。 6.要望・助言（意見交換） 出席者　　　　　施設内では車いすを使用されている方は多いのですか？ てらまち管理者　朱鷺・翡翠の2ユニットでは車いすの方も多いです。 完全に独歩で歩行されている方は少なく見守りや付き添い歩行の方が多いです。また、日中は歩かれていても夜間や起床時、長距離では車椅子使用する方もいます。 出席者　　　　　今回転倒事故が多く報告されていたが、職員が一人の時や	

	複数のコールが重なった時に事故が起こる傾向がある。 一人一人の利用者の状態の見極めをしてもらいたい。 難しい部分もあると思うが、仕方ないではゆるされないので決められたルールは守る、また、どうすれば守れるのかよく考えてもらいたい。
出席者	利用者の ADL の低下や認知症の症状の進行など様々な要因があると思います。安全確保のため車椅子の使用も致し方ない部分もあるが、下肢筋力の低下やフットレストに足を乗せ続けることで、足の感覚の低下を招く事も有ります。 車イスは移動に使い、ホールでは普通の椅子に移るのは良い事だと思います。その他にも、足の運動などを取り入れ、歩行能力を維持する取組み大切だと思いました。
てらまち管理者	ご意見ありがとうございます。いただいたアドバイスを取り入れ転倒予防に努めて参ります。
令和 6 年コロナウイルス感染拡大の経緯について、てらまち管理者より資料を元に説明行う。	
出席者	感染予防についての研修はどのように行っていますか？
てらまち管理者	感染予防についての研修を代表者が講習を受け、施設内の会議で職員全員に情報伝達を行っています。 5 類移行前には職員全員でゾーニングやガウンの着脱の仕方などを一緒に学習する訓練を行いました。その後職員の入れ替わりもあり、今現在職員全員に周知出来てはいなかった部分もありました。
出席者	感染が広がる事で様々なリスクがあると思います。 体調だけでなく、利用者のメンタル面の不調や行動の制限など不利益が出てしまうので、今後も気を付けて対応お願いします。
出席者	保健所に報告された際にはどのような指示やアドバイスがありましたか？

てらまち管理者	実際には、発症した日付や人数の報告やどのような感染対策をしていたのかなど、保健所の質問に答えることや報告をあげる事が大多数で、このようにして下さいという指示やアドバイスはほぼありませんでした。
出席者	保健所の方からも何かアドバイスがあると良かったですね。保健所への報告には感染人数の基準があり、10人以上の感染者が出た場合となっています。実際にはそれ以下でも感染が広がる事を想定して報告をあげたほうが良いとおもいます。
出席者	施設の方には普段から良くしていただき大変感謝しています。今回のコロナの感染についても様々な事を考えて対応されているとおもいました。コロナが5類に変わって以降は症状としては体が慣れてきたという部分も感じますが、今後も感染には気を付けないといけないと感じました。今後もよろしくお願いいたします。
出席者	コロナに感染した方の症状はどのような物でしたか？ 後遺症などはありませんでしたか？ 職員の方々もすぐに回復されましたか？
てらまち管理者	38℃付近の発熱と鼻水、咳症状の方が大多数でした。不幸中の幸いで、入院するような重篤な症状になる方はいませんでした。感染後陰性になるまでの期間は人それぞれでしたが、コロナによる後遺症が残った方も見受けられませんでした。ただ、療養期間中運動量が落ち、寝ている時間が長い方も多く、体力的な低下は見られました。職員は療養期間5日間とり、問題なく復帰されました。多少咳症状が続く方はいました。
7.その他 出席者	今回会議に初めて出席させて頂きました。 受け持ちの地域の中で、高齢者のいるお宅への訪問、特にこの時期は熱中症の予防の声掛けなどを行っています。 この地域にも認知症の症状がある方や、お1人で出歩いていて不安な方が見受けられます。民生委員の方でも声掛けなど出来る

事は行っているが、このような場合は地域包括支援センターに相談した方が良いでしょうか？

出席者

そのようなケースであれば連絡、相談いただいて良いです。
民生委員さん一人で解決しようとせず、気軽に相談ください。

てらまち管理者

運営推進会議では市・区・地域包括の職員さんが集まりますので、ぜひ相談の場としても利用してください。

8.閉会挨拶

てらまち管理者

以上で令和 6 年度第二回の運営推進会議を終わります。
本日は皆様ありがとうございました。

次回の開催につきましては 9 月第三週か第四週の金曜日を予定しています。GH おしあげとの兼ね合いもありますので、
日程が決まり次第ご案内いたします。